

RV34x シリーズ ルータの設定 時間設定

目標

RV34x シリーズ ルータのシステム クロックはメッセージ ログのようなソフトウェアイベントにネットワーク同期された時刻を記録サービスを提供します。同期された時間なしで、デバイス間のログファイルの正確な相関は維持しにくいです。ルータの時間設定を設定することはタイムスタンプが付いている各 Log エントリを表示するシステムログ サービスのようなネットワーク上の問題を解決することに役立つことができるので重要です。

システムの時刻は手動または自動で設定することができます。マニュアル設定はネットワークがネットワーク タイム プロトコル (NTP) サーバに接続されないとき有効です。NTP が別のサーバ時間または参照時刻源とクライアントがサーバ時間を同期するのに使用されています。

この記事は方法で指示を RV34x シリーズ ルータの時間設定を行う与えます。

適当なデバイス

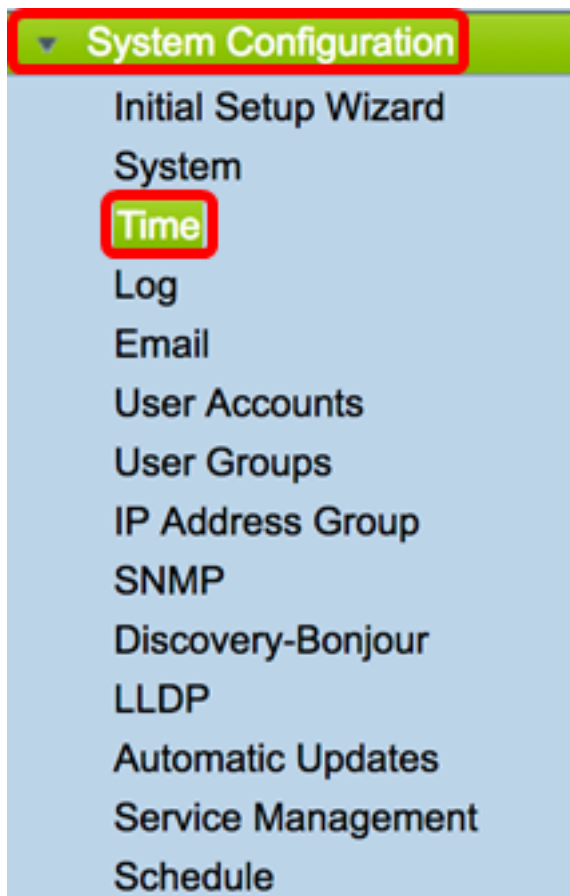
- RV34x シリーズ

[Software Version]

- 1.0.1.16

設定 時間設定

ステップ 1.ルータの Webベース ユーティリティへのログインは > **時間** 『System Configuration』 を選択し。



呼び出します。時間帯ドロップダウンメニューから、ネットワークが見つけられる時間帯を選択して下さい。

注: この例に関しては、(GMT-6:00) アメリカ/コスタリカは選択されます。



ステップ 3 一定日時 エリアで、システムがシステムのクロックおよび時間設定をどのように得るか判別するために Radio ボタンをクリックして下さい。次のオプションがあります。

- 自動—自動的に内部 ネットワーク タイム プロトコル (NTP) に基づいて日時を設定します。これが選択される場合、[ステップ 4.](#)に進んで下さい。
- 手動—手動で入力日時 エリアで日時に入ってください。このオプションが選択される場合、[ステップ 7.](#)にスキップして下さい。

注: この例では、自動は選択されます。

Set Date and Time:



Auto



Manual

ステップ 3 のオートを選択した場合 [ステップ 4.](#) (オプションの) は、NTP サーバのための Radio ボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- default — 公共 NTP サーバを通して日時を得ます。これが選択される場合、[ステップ 11.](#) にスキップして下さい。
- ユーザが定義する — NTP サーバの IP アドレスを入力して下さい。

注: ユーザが定義するこの例では選択されます。

NTP Server:



Default



User Defined

NTP Server1 フィールドのステップ 5. (オプションの) は、NTP サーバアドレスを入力します。ホスト名は 63 までの英数字のセットである 1 つ以上のラベルで構成される場合があります。ホスト名が複数のラベルが含まれている場合、それぞれは期間までに分かれます。

注: この例に関しては、0.ciscosb.pool.ntp.org は使用されます。

NTP Server 1:

0.ciscosb.pool.ntp.org

NTP サーバ 2 フィールドのステップ 6. (オプションの) はフェールオーバーとして役立つために、第 2 NTP サーバアドレスを入力します。

注: この例では、1.ciscosb.pool.ntp.org は使用されます。

NTP Server 2:

1.ciscosb.pool.ntp.org

ステップ 2 で『Manual』を選択した場合 [ステップ 7.](#) (オプションの) は、カレンダーを開くために Calendar アイコンをクリックします。月ドロップダウンメニューを通して月をまたは選択するために左右どちらか矢印をクリックして下さい。

注: この例では、February 月として使用されます。

Enter Date and Time

Daylight Saving Time:

Daylight Saving Mode:

From:

To:

From:

To:

Daylight Saving Offset

| Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat | Sun |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 30 | 31 | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 |
| 06 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 |
| 06 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 |

ステップ 8. (オプションの) は月ドロップダウン メニューの隣で年フィールドで年に入ります。

Enter Date and Time

Daylight Saving Time:

Daylight Saving Mode:

From:

To:

From:

To:

Daylight Saving Offset

| Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat | Sun |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 30 | 31 | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 |
| 06 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 |
| 06 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 |

ステップ 9. (オプションの) は日付を今日クリックします。

Enter Date and Time

Daylight Saving Time:

Daylight Saving Mode:

From:

To:

From:

To:

Daylight Saving Offset

| | | Feb | | 2017 | | | |
|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|--|
| Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat | Sun | |
| 30 | 31 | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 | |
| 06 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 | |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | |
| 27 | 28 | 01 | 02 | 03 | 04 | 05 | |
| 06 | 07 | 08 | 09 | 10 | 11 | 12 | |

日時フィールドの下のドロップダウンメニューのステップ 10. (オプションの) は、時間、分および秒を設定しました。これは軍形式にあります。

注: この例では、10:40:22 は使用されます。

Enter Date and Time

Daylight Saving Time:

Daylight Saving Mode: By Date

10 : 40 ✓ 22

20

21

23

24

25

26

夏時間

国が夏時間 (DST) を観察する場合 [ステップ 11.](#) (オプションの) チェック 夏時間 チェックボックス。

Daylight Saving Time:

ステップ 12 : (オプションの) Radio ボタンをクリックして夏時間調整 モードを選択して下さい。

次のオプションがあります。

- [by date](#) — 年の特定の日および時に従って DST のためのパラメータを規定 するために

このモードを選択して下さい。

- [繰り返し](#)— DST を 2 日の別の月の間に発生するために設定 するようにこのモードを選択して下さい。

Daylight Saving Mode: By Date Recurring

日付までに

ステップ 13: エリアからのステップ 12 の日付までに、選択したら、DST が始まる必要があるとき設定 するそれぞれフィールドの月、日および時間を設定して下さい。

注: この例に関しては、DST は 2:00 AM で行進第 2 で始まります。

From: Month 3 Day 2 Time 02 : 00

ステップ 14: エリアへのは、DST が終了する必要があるとき設定 するそれぞれフィールドの月、日および時間を設定して下さい。

注: この例に関しては、DST は 2:00 AM で 11 月 11 日に終了します。

To: Month 11 Day 16 Time 02 : 00

繰り返し

ステップ 15: ステップ 12 で、月フィールドで『Recurring』を選択したら、年 DST の月に相当して数を始まります領域で入力して下さい。

注: このフィールドで入る数はフィールドにで入る数より大きくなければなりません。この例に関しては行進を表すのに、3 つが使用されています。

From: Month 3 Week 1 Day Sun Time 02 : 00
To: Month 11 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

ステップ 16: 週フィールドでは、DST に始めてほしい月の週に入って下さい。

注: この例に関しては月の第 1 週を示すのに、1 つが使用されています。

From: Month 3 Week 1 Day Sun Time 02 : 00
To: Month 11 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

ステップ 17: 日ドロップダウン メニューから、DST が領域で始まる曜日をクリックして下さい。

注: この例に関しては、日曜日は使用されます。

From: Month 3 Week 1 Day Sun Time 02 : 00
To: Month 11 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

ステップ 18： 時間ドロップダウン リストでは、DST が領域で始まる日の時を選択するのに矢印を上下に使用して下さい。

注: この例では、2:00 AM は使用されます。

From: Month 3 Week 1 Day Sun Time 02 : 00
To: Month 11 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

ステップ 19： エリアへのは、月を、週規定 するために、ステップ 15 からステップ 18 にステップを日繰り返せば、時間 DST は領域で終了します。

注: この例では、DST は 02:00AM で日曜日の 11 月 1 日週に終了するために設定 されます。


From: Month 3 Week 1 Day Sun Time 02 : 00
To: Month 11 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

ステップ 20： 夏時間調整オフセット ドロップダウン リストから、DST が現在の時刻を相殺する必要があること分数を選択して下さい。

注: この例に関しては、+15 は使用されます。

To:
From:
To:
Daylight Saving Offset +15 Minu
Apply Can

ステップ 21： (オプションの) 設定を永久に保存するために、コピー/保存設定 ページに

行くか、またはページ  の上部部分でアイコンをクリックして下さい。

今うまく RV34x シリーズ ルータの時間設定を行う必要があります。

Time



Success. To permanently save the configuration. Go to [Configuration Management](#) page or click Save icon.

Current Date and Time: Wednesday, February 8, 2017, 10:25:51 PM

Time Zone: (GMT -06:00) America/Costa Rica

Set Date and Time: Auto Manual

NTP Server: Default User Defined

NTP Server 1: 0.ciscosb.pool.ntp.org (Hint: 1.2.3.4 or abc.com or fc02::0)

NTP Server 2: 1.ciscosb.pool.ntp.org (Hint: 1.2.3.4 or abc.com or fc02::0)

Enter Date and Time: 08/02/2017

22 : 25 : 51

Daylight Saving Time:

Daylight Saving Mode: By Date Recurring

From: Month 3 Day 2 Time 02 : 00

To: Month 11 Day 16 Time 02 : 00

From: Month 3 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

To: Month 11 Week 1 Day Sun Time 02 : 00

Daylight Saving Offset: +15 Minutes

Apply

Cancel